



医療法人財団友朋会  
Yūkaikai Medical Foundation

# 風だより

医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院

102  
〈新春号〉

友朋会理念 『患者さんのために』

## contents

- 1 目次
- 2 2022年 理事長 年頭のご挨拶
- 3 2022年 年頭のご挨拶
- 4 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表

(初日の出)



# 2022年 年頭のご挨拶

理事長 中川 龍治

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症への対応に職員一丸となって取り組むことができたと自負しております。そして、友朋会のこの大きな組織をどのように機能させていくか一つの学びを得られたとも思っております。しかし、8月には給食センターの土砂災害など、未曾有の事態に対応しなければなりませんでした。あらためて、全職員が同じ方向を向き、一丸となり、しっかりと前を見据える重要性を強く感じました。

新しい年に当たり、昨年の指針であります「一丸」という言葉のもとに取り組んできました様々なことに、あるいは、また、次々と与えられる課題に、私たち友朋会職員が「さらに一丸となって」この一年を前進したいと存じます。よって、この言葉を令和4年の指針といたします。また、3月に策定する令和4年度目標と事業計画の実行に最善を尽くしたいと思えます。

## 2022年 友朋会の指針

### 『さらに一丸となって』

1. 職員は「さらに一丸となって」
2. 患者さんとそのご家族と「さらに一丸となって」
3. 地域と「さらに一丸となって」

この指針のもとに意識を高め、友朋会らしい医療、介護、福祉に邁進したいと存じます。

今年には診療報酬改定の年であります。政府はコロナ対策で出費した財政を取り戻しに来る気配があり、0.43%のプラス改定と言われてはいますが、実質的にはマイナス改定となる覚悟をしておかねばならないと思えます。その中で患者さんのために更に質の高い医療を目指して創意工夫をするとともに、職員皆さんの安心安全と生活の充実も重要な課題です。そして、私たち友朋会の職員は地域の皆様方と共に昨年以上に「さらに一丸となって」いくことができますように尽力したいと存じます。

この一年、我々友朋会職員一同は、誠意をもって真摯に、研ぎ澄まされた一人一人がひとつとなり、どんな小さなことでもひとつずつ根気強く積み重ね、前を向いて、しっかりと精進していきます。

本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



# 謹賀新年

副院長 富松眞之

明けましておめでとうございます。まだまだウイズコロナ時代が続きます。感染拡大からしっかり病棟をガードしつつ、精神医療として新たな取り組みを打ち出し、攻めの姿勢で行きたいと思います。

副院長 竹下吉明

明けましておめでとうございます。未だコロナ禍は続いておりますが、友朋会職員は「一丸」となって対応してきました。今年も常に変化に対応しながら、安全で質の高い医療と福祉を提供できるよう一つ一つ丁寧に取り組んでいきましょう。宜しくお願い致します。

朋寿苑施設長 林原歳久

明けましておめでとうございます。新型コロナが流行してから、はや2年が経過し、3密という言葉が一般的となり、人々の生活様式は一変しました。心も身体も圧迫されたように重苦しく、経験したことのないような時間が流れているように感じます。今年はコロナが収束し、早く普通の日常に戻れるよう願っています。

ものわすれメンタルクリニック院長 芹川佳代子

明けましておめでとうございます。

約2年間に及ぶ3密回避生活により、当たり前の生活の有難さを痛感しています。努力や忍耐が良い結果に繋がると信じて、日々大切に生活していこうと思います。

看護部長 松尾智子

新年明けましておめでとうございます。

第6波の波が押しよせる中感染予防に取り組みながら、人との交流もできました。

当院でも職員一人一人が十分な感染対策を立て行動して下さり、大きな混乱もなく新年を迎えることができましたこと感謝申し上げます。

今年は、昨年、一昨年とできなかったことを「できる年」にし、患者さんが本来の日常生活を不安なく送れるように、そして職員にとっても快適な職場環境を提供できるよう、頑張っています。

今年一年が皆様にとって明るい一年となりますよう祈念致します。

事務局長 末永憲博

明けましておめでとうございます。

世界中がコロナ禍で大変ですが、今年は診療報酬改定の年でもあり、暗く大変な医療業界に少しでも明るい光がさすことを願っております。

どうぞ皆様、今年も宜しくお願い致します。



## 友朋会理念 『患者さんのために』

### 基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもたちの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

### 職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

## 外来診療担当医

#### 【診療時間】

午前8時30分から午後5時まで  
(第1土曜は午後12時30分まで)  
外来診療は予約制になっております。  
事前に連絡をお願いいたします。

#### 【休診日】

日曜日、第2・3・4・5土曜  
年末年始(12月30日～1月3日)

#### 【診察時間】

当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

急患の場合は随時受け付けます。

新患:原則、月曜日から金曜日までの午前中(予約制)

再来:主治医と個別に日程調整します(完全予約制)

可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはご相談下さい。

診療科		月	火	水	木	金	土 (第1午前中のみ)	備考
精神科	再来	富松松尾	田中奥	中山吉本	中山	三根菅高渡邊	日当直医	
	新患	午前	吉本	渡邊松尾吉本	渡邊・光吉菅高・田中	田中・松尾奥	奥富松	
		午後	中山	中山			三根	
	ものわずれ、児童思春期、うつ病などの専門外来をご希望の方はスタッフまでご相談ください。							
内科		林	竹下	岡本	林原河部	鳥山	東日勤医	
泌尿器科		倉富	江原	倉富	江原	倉富	倉富	午後 事前連絡
眼科		崎戸 (13時～)		崎戸 (10時～)		崎戸 (10時～)		(月) 午後 13:00～17:00 (水・金) 午前 10:00～12:30 午後 13:30～17:00

R4.1

### 医療法人財団 友朋会

〒843-0301  
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919  
電話:0954-43-0157  
FAX:0954-43-3440  
E-mail:info@yuhokai.com  
URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- リハビリセンター「ほほ笑み」 0954-43-0194
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 朋寿苑 通所リハビリ 0954-43-0233
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわずれメンタルクリニック 092-534-5151  
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28